

2019年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師		
ファッション画			増井敦子		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実技	ファッションビジネス科	1	90	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
大手繊維メーカーから独立後、専門学校、短大、大学の講師を経て、ファッションコーディネーターとして独立。 デザインなどの商品企画やマーケティングを手掛ける。					
授業概要					
販売の現場で役立つアイテム画の表現力と商品知識力、企画提案力の取得を目的とする					
学習到達目標					
アイテム画表現による技術と企画提案力					
テキスト及び教材					
ファッションデザインテクニック、スタイリングブック 高村是州著(グラフィック社)					
授業内容					
回	テーマ	内 容			
1	オリエンテーションとボディ枠作成	カリキュラム、画材、教材、前期到達目標の説明			
2	ボディ表現①	正面ボディ、正面・側面・背面ヌード作製			
3	ボディ表現②	正面開脚ボディ、ヌード作製			
4	ボディ表現③	正面片足重心&モデルウォーキングボディ&ヌード作製			
5	ボディパーツ表現	顔、手、足の表現			
6	着彩表現①	色鉛筆にる、重ね、抜き、ベタ塗り表現			
7	着彩表現②	顔の着彩表現			
8	2019S/Sコーディネート企画	シーン、ターゲット、ライフスタイルに応じたデザイン提案			
9	アイテム画表現①基礎	平面的なデザイン画の表現			
10	アイテム画表現②応用	平面的なデザイン画の表現			
11	実物を観て描くアイテム画①	現物を縮尺サイズでリアルに描き、必要名称の把握			
12	実物を観て描くアイテム画②	現物を縮尺サイズでリアルに描き、必要名称の把握			
13	2020S/Sトレンド分析	パリ・ミラノ・ニューヨーク コレクション分析			
14	2020S/Sクラスメートコーディネート①	自分とは異なる第三者の世界感を分析、表現			
15	2010S/Sクラスメートコーディネート②	自分とは異なる第三者の世界感を分析、表現			
成績評価の方法及び基準					
制作課題、提出状況、授業態度、欠席遅刻回数					
評価		成績評価の到達度			
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている			
B	普通	一定の理解、知識、技術がある			
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある			
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している			
E	不合格	理解、知識、技術が不足している			